



## 絵本から広がる遊びの世界

令和7年度司書教諭等スキルアップセミナーに係る実践発表



認定こども園  
とんぼ保育園

園長 吉岡 健

## 絵本から広がる遊びの世界

1. 概要 認定こども園 とんぼ保育園
2. 「絵本から広がる遊びの世界」乳幼児にとっての読み聞かせとは
3. 最後に
4. 絵本の実践発表 (各クラス)  
(全体イベント・行事)  
(地域)

※今回掲載している画像につきましては、他でのご使用はご遠慮くださいますようお願いいたします。

## 概要1

**理念：みんながより良く生きていける為の時間と学びの保育園**

**子ども：** 大人や社会に対する憧れや期待を持ち、将来どんな環境でも自己を発揮できる子どもを育む

**保護者：** 保護者が子育てを楽しみながら、仕事ができるよう両立支援を図る

**地域：** 子どもや保護者が地域のコミュニティの一員として根付ける支援が行えるよう地域との協力関係を築く

**保育者：** 子どもの安心安全を保障しながら、子ども達と面白い世界を作っていける保育者

### 保育の特徴

子どもが安心して生活・遊びを深めていける園内と、園外の豊かな環境（都市機能、地域資源）で生まれる新たな発見や面白い世界を通して、子どもの学びへの意欲を育んでいきます

## 概要2

認定こども園 とんぼ保育園 ～受賞させて頂くまで

- |             |   |                       |
|-------------|---|-----------------------|
| 令和2年1月      | コロナ国内初感染者確認   | その後全国に全国に蔓延           |
| 令和2年4月      | とんぼ保育園 諫早初 夜間保育園 開園   | （60名定員）中旬～ 全国緊急事態宣言発令 |
| 令和4年頃       | 「絵本から広がる遊びの世界」の本と出会い  |                       |
| 令和5年5月      | コロナ感染症5類感染症へ移行  |                       |
| 令和6年3月      | ある保育士より「子ども達がもっと絵本と触れ合える空間にしたい」                                   | 玄関正面の目立つ場所に「えほんのもり」設置 |
| 令和6年4月      | 「長崎県子ども読書活動推進計画」の方針を踏まえた教育・保育の必要性を全員で理解<br>園全体、全クラスで取組む事に決定       |                       |
| 5月          | 長崎県幼児教育アドバイザーによる出張研修受講「絵本から遊びに繋げる研修」                              |                       |
| 受講後のアンケート結果 | → 子どもの発達段階、興味に合った絵本の大切さや、遊びへの展開方法がより明確になり、遊びへ展開していきたい等。 職員の士気が高まる |                       |
| 令和7年4月      | 認定こども園へ移行   | ・ 文部科学大臣より受賞          |

### 概要 3

デイリープログラム				
共通	時間	0～2歳児	3歳児	4・5歳児
開園時間	7:00	開園（朝延長保育）		
	9:00	順次登園（自由遊び）		
朝の会	8時10分	朝のおやつ		
	8時20分	朝の会		
	9:30	活動（股定保育・戸外遊びなど）		
	10:00	離乳食		
昼の会	11:30	昼食		
	13:00	午睡 13～15	午睡 13～14	（午睡なし）
		活動／ふりかえり（股定保育・戸外遊びなど）		
	15:00	おやつ		
帰りの会	15:30	帰りの会		
閉園時間①	16:00	活動（股定保育・戸外遊びなど）		
	18:30	軽食		
閉園時間②	19:00	夕食 <small>※山崎児童館保育所の職員より別途連絡等必要</small>		
	22:00	閉園（時間厳守）		

※子どもの状況や時季等により変更になる場合があります。  
 ※山崎体育教室 3歳以上児クラス 3回／月程度  
 ※水泳教室「ピンスイミング」(保護者)  
 ※夜課外教室 対象 5歳児クラス希望者のみ

### 主な年間行事予定

4月	★入園式・進級式 ★親子ふれあい遠足
5月	
6月	★運動会 ・歯科検診、尿検査（3歳以上児）
7月	・七夕集会（お誕生日会） ・ナイトレクレーション（年長のみ）
8月	★サマーフェスティバル
9月	・保育参観（全クラス） ・社会科見学（年長のみ）
10月	・お弁当「イケン」（2～5歳児クラス） ・健康診断 ・ハロウィン
11月	・七五三参り（3歳以上児のみ） 3歳未満児は園内にて
12月	★生活発表会 ・もちつき ・クリスマス会
1月	・伝承遊び
2月	・節分集会 ★保育面談
3月	・健康診断 ★卒園式 ・お別れ遠足

※その他毎月実施予定行事  
 誕生会、避難訓練、身体測定、食育  
 ※変更になる場合もございますので予めご了承下さい。  
 ※★印は保護者様参加の行事となります

絵本から広がる遊びの世界（乳幼児の読み聞かせとは）



※応答的保育とは  
 子どものサイン（泣く・視線・声・表情・しぐさなど）を敏感に読み取り、**タイミングよく・一貫して・温かく応答する**保育です。

絵本から広がる遊びの世界（乳幼児の読み聞かせとは）

絵本の読み聞かせが子どもの育ちにいい、  
と言われますが、何がどういいものなの  
か、よくわからずに絵本を読んでいる方  
も多いのではないのでしょうか。

本書では、子どもと大人とで絵本を「**読みあう**」ことを出発点に、子どもが自らの成長につながる遊びの世界を見つけていく、その遊びを通して成長していく、その姿を追っています。

具体的な実践法が満載。絵本の素晴らしさと、子どもの発達段階に絵本がどう作用するのか、を実感いただけます。保育士さん自身の成長につながるヒント・ポイントも満載。

2,200円



絵本から広がる遊びの世界（乳幼児の読み聞かせとは）

## 「読みあう」（＝「読み聞かせ」）

- ① **保育者が子ども同士に生み出されている感情や表情、行動に共感し、そのことを踏まえた上でその後の状況を展開している事。**  
→「読み聞かせ」で終わらせない。  
子どもの興味関心・探求心等に基づいて展開する「子ども主体の保育」
- ② **絵本や物語の内容に親しむだけでなく、読む者同士の相互作用が必要**  
※幼稚園教育要領や保育所保育指針「絵本や物語などに親しみ、先生等や友達と心を通わせる」  
→「**応答的保育**」を展開する必要

乳幼児期の成長発達に期待できる「応答的保育」の主な効果 ※他資料参照

●安心感、愛着形成 ●情緒の安定 ●言葉や認知の発達 ●主体性、社会性の基盤づくり

## 最後に①

絵本やお話の世界を楽しむことが、子どもの発達とどのような関係にあるのかということは、簡単に説明しきれるものではありません。

また何かを発達させる為に、あるいは何かの発達を助けるために、という目的で絵本を読んでしまったら、子ども達にとって絵本はつまらない世界になっていく可能性があります。

「絵本や物語を楽しんだ」あるいは「絵本や物語を楽しむことができるようになった」結果として、そこに発達があると考えるほうがよいでしょう。

絵本から広がる遊びの世界 P84発達とのかかわり

## 最後に②

計画を立てて選ぶ

子ども達に絵本を読んであげることが出来る時間はあまりにも短く、読んであげたい本はあまりにもたくさんあります。

限られた時間の中で子ども達が良い絵本に出会っていくチャンスを作っておけるのが専門性を持った保育者の重要な仕事です。

絵本から広がる遊びの世界 P83計画を立てて選ぶ

**最後に③****読書は心に窓を作る仕事**(中略)

**もし、家（心）に窓がなければ家の中はいつも暗いし、外（世界）のことが見えません。窓がある事で家の中は明るく照らされ、外の世界をよく見ることが出来ます。**

子ども達にとって読書というものは、たんに知識を得る為の道具でもなければ、文字の読み書きを学んだり、文章読解力を身に付けるためのものでもなく

(読書が好きになり、たくさんの物語と出会っていく中で、結果としてこのような力が育っていくとしても)

**自分の心に窓を作る事、そしてその窓をさらに大きくしていくこと**

だと考えると、読書（窓）のない人生（家）なんて考えたくありません。

沢山の良い本に出合って欲しいと思います。

絵本から広がる遊びの世界 P84発遣とのかかわり

**最後に④****読書は心に窓を作る仕事**

自分の目に見えているものが唯一の世界だと思うのではなく、自分が生きている世界の中に、さまざまな生き方や人生が存在することや、自分が生きている世界とは別の世界があり、

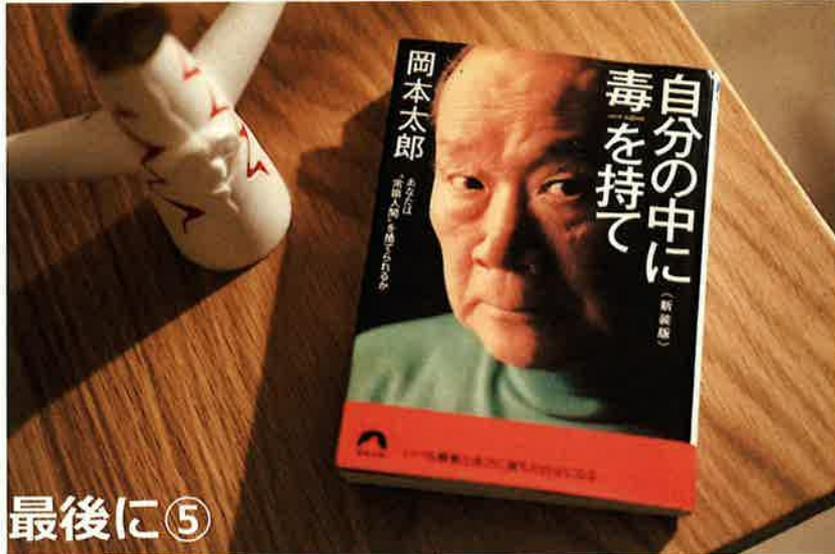
しかしそれは様々なところで今の自分の世界とつながっているのだ

というようなことを感じたり、考えたりすることは、

**生きる事に希望と勇気を与えてくれるものだと思います。**

絵本から広がる遊びの世界 P84発遣とのかかわり

## 「読書は、著者との激しいコミュニケーションだ」



最後に⑤

— 岡本太郎『自分の中に毒を持って』

受け身で読むのではなく、疑問を持ち、自分の考えとぶつけながら読む。

そうしてはじめて、自分自身の思考が深まる。

# 0歳児



人気の絵本



複数人や一対一で読む時も

# 0歳児



おめでとの絵本から  
おめで遊ぶ面白さへ

小さな身体全身で気持ちを表現してく  
れます



徐々に言葉を覚え、少しずつ自分の世界が広がる時期

### 1歳児



幼児教育アドバイザー出張研修  
で教わった手袋シアター

身近にある野菜や果物、働く車などの絵本  
が人気

### 1歳児



絵本「おめんです」ブームの始まりは1歳児から

今では、犬猫のお面で、動物の鳴きまね遊びしている姿も



## 2歳児



そらまめの綿のようなふわふわのベッド  
を作りたいけど・・・



壁面として飾り、年度末には思い出帳としてお渡しします

## 3歳児



たまたま絵本に出てくる花に見覚えが...



おひめさま



行きつけの芝生広場



図鑑にはシロツメクサ遊びの紹介も



茎相撲

### 3歳以上児クラス

実は黄色い粒々が種だと知る...



トウモロコシの皮むきに夢中



話合いの結果、トウモロコシご飯で食べました

### 4歳児



とうもろこしをきっかけに  
諫早図書館で見つけたゆるキャラ「とうもろこし君」が好きになった子ども達



保護者の方から頂いた  
トウモロコシの皮むき  
体験をしました！

3・4歳児

そだててみたい！



プランターと土を  
買いに行きました

近所の園芸屋さん

3・4歳児

社長から頂いたトウモロコシの  
育て方説明書を確認しながら  
みんなでプランターを選びます

どれが良いのかな～？



種まき開始！！🍌

3・4歳児

1の指で  
穴をあけるよ🍌



ほくもやりたい！

This section shows the initial planting phase. Children are seen in various stages of planting seeds into trays. A pink speech bubble indicates the start of planting. A blue speech bubble provides an instruction: 'Use the index finger to dig a hole.' A yellow speech bubble at the bottom expresses the children's desire to water the plants.

毎日交代で水やりをしながら  
成長を見守り中です

3・4歳児



This section shows the ongoing care of the plants. A pink speech bubble states that the children take turns watering the plants and watching them grow. Six photographs show the children engaged in these activities, with some watering and others observing the plants' growth.

## 5 歳児



切符売り場から子ども達のウキウキは止まりません。汽笛を鳴らしてくれる時も。

島原鉄道では車掌さんの仕事や、電車や線路の説明等もしてくれます。



## 5 歳児

疲れていても、電車に乗ると元気になる鉄道ファンの卵達



電車の心地よい振動で寝落ちする子





# 5歳児

たんぽぽの綿毛が出来る迄に興味を持ち、諫早図書館へ



それぞれが感じたたんぽぽの可愛さや力強さと表現します



## 全体イベント 行事



大好きになった絵本「おべんとうばす」から発表会へ





全体イベント  
行事

ひまわりぐみ

運動会  
各クラス紹介の壁面製作

子ども自身が何を頑張りたいかや、何を保護者に見て貰いたいかを保育者が言語化し共有する

いつも笑顔で声をかけて頂ける 心温かいアエル商店街の皆様

ハロウィンの絵本を読んだ後は、地域の皆さんご協力のもと、子ども達「トリック・オア・トリート」活動

お仕事中にも関わらず、快く迎えて頂ける諫早市役所すくすく広場さん

地域



商店街だけでなく、  
通行人やお客様にも  
人気の  
子ども達



予定していたお菓子だけで  
なく、商品のみかんも頂き  
ました

子ども達の為に、ハロ  
ウィンカラーの洋服で子  
ども達を待つて下さった  
八百屋のおねえさん



昨年ハロウィンで「うちにも来ていいよ」とお声掛け頂いた



秋風吹くなか  
ドア全開で子ども達を  
待って下さっていた  
コンパスとその利用者様。  
予定していたお菓子以外  
に、

